

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

(単位:円)

No	交付対象事業の名称	事業実施計画の概要			事業 始期	事業 終期	総事業費	交付金 充当額	事業実施状況・効果検証		
		目的	①積算根拠等 ②事業の対象	成果(事業実績)					効果	検証	
1	新型コロナ対策商工業経営支援補助金	新型コロナウイルス感染症による影響で売り上げが減少した町内の商工業等の事業を継続するための事業収入支援として補助する	①令和2年度と令和元年度を比較した減収率に対する補助金 法人300千円×20事業所、個人150千円×60事業所、法人500千円×40事業所、個人250千円×40事業所、法人1000千円×20事業所、個人500千円×100事業所 ②町内の商工業者	R3.4.1	R4.3.16	39,300,000	39,300,000	・商工業等経営支援補助金 67件:39,300,000円	①効果的であった	コロナ禍により収入減となった事業所にとっては、事業を継続するうえで、大変貴重な経営継続にかかる補助金となった。	
2	新型コロナ関連商工業制度資金利子補給補助金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者が、事業の維持と拡充のために受けた融資の支払い利子負担を軽減することで経営の安定を図るため、利子補給補助を行う	①借入資金に対する利子補給 利子補給60千円×50件 ②商工業者	R3.4.1	R4.3.16	2,497,000	2,497,000	・利子補給補助金 84件:2,497,000円	①効果的であった	コロナ禍により収入が減少し、事業の継続のためやむを得ず資金の借り入れを行う必要が生じるなど、事業継続の貴重な補助金として活用された。	
3	学生応援プロジェクト事業	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言発令により、規制等移動の自粛やアルバイト等による生活費確保が困難となっている町内出身の町外在住学生に対し応援物資(あさぎり町特産物)を給付する	①応援物資(あさぎり町特産物) 対象者300人×5,500円+送料・手数料 3,079円×300人 ②町内出身で町外在住の学生	R3.7.1	R3.12.6	728,523	728,000	・学生応援プロジェクト業務委託料 110件:728,523円	①効果的であった	コロナ禍により、アルバイトがなくなるなど学生にとっても生活が厳しい状況に直面する中、食費を抑制するなど、学生の応援につながる事業となった。なお、故郷の味への感謝メールが寄せられた。	
4	子ども・子育て支援交付金(感染症対策支援事業)	新型コロナ禍において延長保育等を実施する保育園及び学童クラブに対して必要な消耗品や備品等の整備費用を補助する	①おもちゃ殺菌庫 他 ②専立寺こども園、まこと保育園、清水保育園、あおそらこども園、るり光保育園、まどか保育園、あさぎりこども園、吉井保育園、摩耶幼稚園、須恵保育園、木綿葉学童、免田学童	R3.4.1	R4.2.16	4,186,366	1,396,000	・感染拡大防止事業補助金 13施設:4,186,366円	①効果的であった	新型コロナウイルス感染防止に必要な検温器や消毒液等の購入補助を行うことで、適切な感染症対策につながり、集団感染を予防することができた。	
5	子ども・子育て支援交付金(ICT化推進事業)	新型コロナウイルス感染症対策として、学童保育を実施する施設にICT化に必要な備品等整備費を補助する	①パソコン、タブレット、プロジェクター、スクリーン、プリンター等の整備費 ②あおそらクラブ、中球磨学童教室、木綿葉学童クラブ	R3.4.1	R4.2.16	985,380	329,000	・ICT化推進事業補助金 3施設:985,380円	①効果的であった	新型コロナウイルス拡大の影響により、研修もオンラインで行われることが多くなったが、購入した機器を使い研修を受講することができるようになった。	
6	保育対策事業費補助金(保育環境改善事業)	新型コロナウイルス感染症対策を実施する保育所に対して、対策に必要な消耗品や備品等の整備費用を補助する	①おもちゃ殺菌庫、歯ブラシ・コップ殺菌庫、空気清浄機等の整備費 ②あおそらこども園、摩耶幼稚園、岡原もぞか保育園、まこと保育園	R3.4.1	R4.1.26	1,690,840	787,000	・保育環境改善事業補助金 4施設:1,690,840円	①効果的であった	新型コロナウイルス感染防止に必要な検温器や消毒液等の購入補助を行うことで、適切な感染症対策につながり、集団感染を予防することができた。	
7	保育対策事業費補助金(保育施設ICT等補助事業)	新型コロナウイルス感染症対策として、ICT化に取り組む保育施設に対して、必要な備品等整備費を補助する	①保育システム利用料、ノートパソコン、タブレット等の整備費 ②清水保育園、吉井保育園、須恵保育園	R3.4.1	R4.1.17	821,762	205,000	・ICT等補助金 1施設:821,762円	①効果的であった	システムの導入費用の補助を行うことで、保育所における業務のICT化を行ったことで、新型コロナウイルス感染防止や園の負担軽減につながった。	
8	避難所備品購入事業	避難所における新型コロナ感染症予防対策として必要な備品(気化式冷風機)を購入する	①気化式冷風機 700,000円×7台×1.1 ②避難所施設	R3.6.1	R3.6.30	3,642,100	3,642,000	・避難所用大型気化式冷風機 520,300円×7台=3,642,100円	①効果的であった	避難所開設・運営において、新型コロナウイルス感染リスク軽減に効果的であった。	
9	熊本県電子入札システム共同利用導入事業	行政のIT化に対応するため、三つの密を避けるための電子入札を推進に必要なシステム構築の委託及び機器を購入する	①導入支援委託料3,168千円、ICカードリーダー1台+ICカード3枚購入費26千円、県電子入札共同利用負担金1,369千円 ②役場庁舎	R3.9.1	R4.3.31	3,168,000	3,168,000	・くまもと県市町村電子入札システム導入支援業務委託料 3,168,000円	①効果的であった	システムの導入により、入札時等において業者等の来庁が不要となり、役場庁舎内における新型コロナウイルスの感染リスク軽減に大きく寄与している。	
10	上球磨消防組合の緊急活動等における感染防止対策費負担金	庁舎及び救急車による緊急搬送時の感染対策として、マスクや防護服、サーマルカメラ等の資材を購入する経費の一部を関係4町村で負担する。感染防止対策を強化することで、緊急搬送患者や付添人の感染防止を図るとともに、救急隊員が安心して救助活動に専念できる環境を整備する	①あさぎり町負担額 総事業費3,336,685円×消費費基準財政需要額(47.9277%)÷1,599,000円、(県総合交付金799,000円) ②上球磨消防組合	R3.4.2	R4.1.20	1,245,000	1,028,000	・感染症対策費負担金 1,245千円	①効果的であった	感染症対策として庁舎入り口にサーマルカメラの設置及び緊急搬送時における新型コロナ感染防止のため、救急車にマスクや防護服を整備したことにより、救急隊員が安心して救助活動に専念できる環境が整えられた。	

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

(単位:円)

No	交付対象事業の名称	事業実施計画の概要		事業 始期	事業 終期	総事業費	交付金 充当額	事業実施状況・効果検証		
		目的	①積算根拠等 ②事業の対象					成果(事業実績)	効果	検証
11	庁舎等施設整備事業	来庁者及び執務室における感染症予防対策の強化を図るために必要な備品等を整備する	①空気清浄器29台 単価36,828円、分室用複合機1台 単価4,745,400円、机6席 単価149,688円、椅子10台 単価55,836円 ②役員庁舎	R3.6.18	R4.3.24	5,400,520	5,400,000	・デジタルフルカラー複合機 1台:3,118,500円 ・空気清浄機 29台:841,500円 ・事務机 6台:509,080円 ・会議用机 1台:328,000円 ・事務会議用椅子 22脚:603,440円	①効果的であった	執務室における新型コロナ感染リスク軽減に効果的であった。執務室を分室することで密集リスクを軽減することができた。
12	健康二次被害予防事業(サロン活動分)	外出自粛に伴う身体機能、認知機能の低下によるフレイル状態を予防するため、小地域でのサロン活動(高齢者通いの場)に必要な物品等を購入する	①川畑式カードセット11,200円×66地域×消費税、カードプログラムDVD2,000円×4枚×66地域×消費税、パズル1,800円×7種類×5セット×66地域×消費税 ②地域型サロン活動参加者、各地域公民分館	R3.6.30	R3.10.4	2,308,680	2,308,000	・川畑式カードセット 12,320円×66セット=813,120円 ・カードプログラムDVD4種類 2,200円×66セット×4枚=580,800円 ・川畑式パズル7種類 1,980円×66セット×7種=914,760円	②一定の効果はあった	各地区サロン等で認知症予防のツールとして活用され、アンケート調査で24地区の活用を確認。不足するパズル等を社協から借用し活用する地区も存在し、集いの場を活性化するツールとして有用であった。
13	健康二次被害予防事業(健幸運動教室分)	外出自粛に伴う身体機能の低下を予防するため、町民を対象とした健康運動教室を開くために必要な環境を整備する	①体組成計、全自動血圧計、サーマルカメラ、AED等各1台 計1,034,000円、パーテーション2台×30,015円、配電工事費292,800円 ②健幸運動教室参加者、ヘルシーランド	R3.12.3	R4.3.3	1,348,130	1,348,000	・運動教室安全環境構築のためのエアロバイク配電工事: 286,000円 ・体組成計 1台:237,600円 ・全自動血圧計 357,500円 ・専用リーダーライター 1台:55,000円 ・サーマルカメラ 1台:121,000円 ・AED 1台:231,000円 ・クリアパーテーション 2セット:60,030円	①効果的であった	新型コロナウイルス感染症の影響による高齢者等の外出自粛に伴う運動不足と社会参加の制限がもたらす、免疫力低下・認知機能の低下・フレイルの進行などの健康二次被害を予防し、健康づくりを支援するため、必要な整備を行っており、健幸運動教室において、体組成計、全自動血圧計は自分自身の身体の状態を毎週確認することができ、住民の健康づくりに役立った。 また、会場内における検温のためのサーマルカメラや心停止の際に使用するAEDがあることで住民は安心して参加することが出来ている。蜜を避けるための対策として、エアロバイクを隣の部屋に移動し、むき出しの配線もケガが起きないように予防することができた。
14	定住センター改修工事	災害時等の指定避難所となっている当該施設の衛生設備について、排泄物からのウイルス飛散防止を目的に、和式便器から洋式便器に改修する設計及び工事を行う	①設計業務委託料3,500千円、工事管理業務委託料900千円、工事請負費10,000千円 ②定住センター	R3.4.1	R4.5.23	12,674,821	12,485,000	・定住促進センター改修工事設計業務 2,530,000円 ・定住促進センター改修工事監理委託 770,000円 ・定住促進センター改修工事請負費 9,374,821円	②一定の効果はあった	新型コロナウイルスの飛散防止等、衛生面や利便性においても利用者から好評を得ている。
15	地方創生未来型農業の拠点づくり支援事業	新型コロナによる生乳の消費不安定を打開するため、加工製品での消費促進を目的に酪農酪農組合が事業主体を進める、「ドリンクヨーグルト製造施設新設及び付帯施設整備」のための事業費の一部を負担する	①あさぎり町負担金 6,187千円 ②酪農酪農組合	R3.10.4	R4.3.31	4,747,000	4,747,000	・地域農産物活用拠点強化事業補助金 4,747,000円	②一定の効果はあった	新商品「ヨーグルト加工」への一部転換により、新型コロナの影響を受けている町内及び地域の酪農家における生乳消費の落ち込みの解消、また経営の継続や安定へと繋がったものと考えている。
16	教育支援体制整備事業費補助金	新型コロナウイルス感染症対策のため、3密を避けた学習環境の整備、きめ細やかな学習指導等を実施し、生徒の学力向上及び学習環境の整備を図る	①学習支援員4人の配置に関する経費に充当(報酬・手当・共済費・旅費) 報酬 1,519,320円×4人、期末手当 178,177円×4人、通勤手当 63,900円×4人、共済費 279,679円×4人 ②町内中学校	R3.7.1	R4.3.31	6,435,154	3,536,000	会計年度任用職員(学習支援員)4名 R3.7.1~R4.3.31雇用分 ・報酬 4名:4,812,313円 ・期末手当 4名:511,212円 ・社会保険料 4名:832,629円 ・通勤手当 4名:279,000円	①効果的であった	新型コロナウイルス感染症の影響で欠席を余儀なくされた中学校生徒の授業の遅れ等を解消するため、学習支援員を配置した。授業についていけない生徒に個別に対応を行うことで、クラス全体の授業の進行の遅れを防ぐことができた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

(単位:円)

No	交付対象事業の名称	事業実施計画の概要		事業 始期	事業 終期	総事業費	交付金 充当額	事業実施状況・効果検証		
		目的	①積算根拠等 ②事業の対象					成果(事業実績)	効果	検証
17	コロナ対策標語等募集事業	新型コロナウイルス感染症の感染防止対策への意識の向上と理解を深めるため標語等募集事業を行う	①表彰用 賞状、副賞(報償費) ポスター印刷(印刷製本費) 参加賞1,300人*500円 他 ②町内小・中学生	R3.8.1	R4.3.31	673,435	673,000	・コロナ対策標語等表彰用図書カード 686点×500円=343,000円 60点×2,000円=120,000円 13点×3,000円=39,000円 ・コロナ対策標語等入賞ポスターパネル 59,895円 ・コロナ対策標語等作品表彰用賞状 26,400円 ・コロナ対策標語等ポスター印刷 85,140円	①効果的であった	標語及び絵画作品を作成することを通して、児童・生徒及び各家庭の新型コロナ感染防止の意識を高めることができた。応募作品をまとめたポスターを作成し、町内に掲示することで広く町民に啓発し、新しい生活様式の浸透と行動につなげることができた。
18	生活応援券事業(其の1)	新型コロナウイルス感染症の拡大により低迷した町経済の復興支援及び住民生活の支援策として、町民一人当たり5千円の町内で利用可能な商品券を配布する	①商品券発行75,750千円、印刷製本費1,122千円、通信運搬費2,769千円、口座振込手数料55千円 ②全町民	R3.9.10	R4.3.31	71,009,238	58,313,000	・生活応援券作製 976,745円 ・生活応援給付金 67,300,500円 ・郵送料 5209通×517円=2,693,053円 ・口座振込手数料 354件×110円=38,940円	①効果的であった	新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金を活用し、地域経済活動の停滞に鑑み、地域振興及び住民生活への配慮を行うため、町民一人当たり5千円の生活応援券を交付した。 交付率及び換金率ともに高く、住民生活支援及び地域経済活動の活性化に寄与できた。 ◎第4弾 利用期間: R3.12.1~R4.2.28 交付者数: 14,794人/14,871人(交付率99.28%) 換金実績: 73,025,000円
19	営業時間短縮要請協力金事業	熊本県が実施する飲食店への営業時間短縮要請に伴う協力金の一部を町が負担する	①平均支給額41,960円×店舗数57件×要請日数29日×負担割合1割=6,939千円 ②町内の時短要請店舗	R3.4.1	R4.2.7	12,413,000	12,413,000	・県負担金(R3.4月~10月) 12,413,000円	①効果的であった	営業時間の短縮に協力することで、死活問題となる収入減を補う対策として効果的であった。
20	新型コロナウイルス感染症対策地域公共交通事業者支援事業	緊急事態宣言、まん延防止等重点措置により影響を受ける公共交通事業者に対して支援する	①公共交通事業者への支援金 支援金総額5,000千円*負担率0.2173=1,087千円 ②くま川鉄道株式会社	R4.1.27	R4.2.16	1,087,000	1,087,000	・対象交通事業者支援金 1社:1,087,000円	②一定の効果はあった	新型コロナウイルス感染症により人流が停滞する中において、地域の重要な公共交通の定常的な確保のため、不足する運賃収入を補うなどの一定程度の効果があった。
21	新型コロナウイルス感染症防止対策物品支援事業	事業形態的に三密となりやすく、新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛等により来客数が減少し、その営業に支障をきたしている事業者に対し、非接触型温度計を支給する	①1店舗あたり1本 6,600円×50店舗 ②町内の商工業者	R3.12.10	R4.2.16	192,500	192,000	・非接触型体温計 50個×3,850円=192,500円	①効果的であった	体温計がドラッグストアから無くなるなど欠品状態になる中、事業所にとってはお客様との接触に際するアイテムとして役立つことができた。
22	公共的空間安全・安心確保事業	公共施設における感染拡大防止のために必要な備品や消耗品等を整備する	①マスク、フェイスシールド、サーマルカメラ、体温計等の消耗品及び備品購入費 ②あさぎり町、役場庁舎、小中学校、高齢者宅への訪問時、税の申告会場、社協等	R4.1.14	R4.3.26	2,725,131	2,678,000	・コロナ対策消耗品 清拭クロスほか16点: 222,093円 ハンドスキャッシュほか30点: 194,248円 外付ハードディスク: 13,200円 ・コロナ対策備品 サーマルカメラほか2点: 394,130円 ノートPCほか11点: 1,528,560円 ・その他 クラウド利用料等: 372,900円	①効果的であった	新型コロナウイルス感染防止に必要な消耗品や備品を整備したことで、公共公用施設や各種訪問時、乳幼児健診や住民健診等の実施時に、徹底した感染予防を実施できた。
23	あさぎり町免田保健センター洗面台等改修工事	新型コロナウイルス感染症対策のため、幼児用洗面台と授乳室を改修し、自動水栓及び温水器等を設置する	①改修工事費 工事請負費3,600,000円 ②免田保健センター	R4.1.7	R4.3.31	3,190,000	3,190,000	・あさぎり町免田保健センター洗面台等改修工事 3,190,000円	①効果的であった	幼児用洗面台(手洗い場)と授乳室において自動水栓への取り替えと温水が出るよう改修。保健センター利用時の除菌対策と冬場での感染対策を行い、衛生面や利便性においても利用者から好評を得ている。
24	大学生等への臨時特別給付金支給事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている大学生等に対して、特別給付金を支給する。	①臨時特別給付金200人×10万円 ②令和4年1月1日時点で、あさぎり町に住民登録している保護者等に扶養されている大学生等	R4.1.18	R4.3.31	20,037,960	20,037,000	・臨時特別給付金 100,000円×200名=20,000,000円 ・交付決定通知書郵送料 84円×190通=15,960円 ・振込手数料 110円×200件=22,000円	①効果的であった	コロナ禍により、アルバイトがなくなるなど学生にとっても生活が厳しい状況に直面する中、学生の生活支援に効果的な事業となった。
25	学校保健特別対策事業費補助金	小中学校における新型コロナウイルス感染症拡大防止のために必要な備品及び消耗品を整備する	①ハンドソープ、消毒液、ビニール手袋、アルコールディスペンサー、簡易テント、温湿度計等の消耗品及び備品購入費 ②町内小中学校	R4.3.8	R4.12.16	6,318,496	3,000,000	・消耗品 (ゴム手袋ほか113点)2,266,012円 ・備品購入費 (電子ホイスルほか34点) 4,052,484円	①効果的であった	保健衛生用品を学校の希望に基づき引き続き購入したことで、学校における児童生徒等の新型コロナ感染対策に寄与できた。高機能空気清浄機など換気対策備品の導入により、学校におけるクラスター発生を防止することができた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実施状況及び効果検証

(単位:円)

No	交付対象事業の名称	事業実施計画の概要		事業 始期	事業 終期	総事業費	交付金 充当額	事業実施状況・効果検証		
		目的	①積算根拠等 ②事業の対象					成果(事業実績)	効果	検証
26	生活応援券事業(其 の2)	新型コロナウイルス感染症の拡大により低迷した町経済の復興支援及び住民生活の支援策として、町民一人当たり5千円の町内で利用可能な商品券を配布する	①商品券発行2,000千円に充当 ②全町民	R3.9.10	R4.3.31	5,724,500	1,691,000	・生活応援給付金 5,724,500円	①効果的であった	新型コロナウイルス感染症対応臨時交付金を活用し、地域経済活動の停滞に鑑み、地域振興及び住民生活への配慮を行うため、町民一人当たり5千円の商品券を交付した。 交付率及び換金率ともに高く、住民生活支援及び地域経済活動の活性化に寄与できた。 ◎第4弾(No.18と同事業) 利用期間: R3.12.1~R4.2.28 交付者数: 14,794人/14,871人(交付率99.28%) 換金実績: 73,025,000円
合 計						214,550,536	186,178,000			